国際交流サロン

10月の「世界のランキング　1・2・3」は世界3大図書館ランキングです。さあ、世界のことを知って交流を始めましょう。

「世界のランキング　1・2・3」
世界3大図書館ランキング

1位　アメリカ議会図書館（アメリカ　ワシントンD.C.）
所蔵品は書籍と各種資料などで一億点を超える。1800年創立

2位　大英図書館（イギリス　ロンドン）
カール・マルクスが30年間通い詰めて「資本論」を著した図書館

3位　フランス国立図書館（フランス　パリ）
1367年にシャルル5世が創立した王立図書館が起源

日本の主な図書館
（東京　国立国会図書館…アメリカ議会図書館がモデル）

11月の国際交流情報
☆流鏑馬ホームタウンガイド
11月3日（木・祝）午前10時～午後3時30分
会場：笠間稲荷神社　流鏑馬馬場
☆日本語教室（友部公民館　午前10時～）
11月5日（土）、12日（土）、19日（土）

日本語教室卒業生の母国 南ア・ケープタウンを訪ねて

笠間市・ラー市同時開催児童画展のお知らせ

笠間市国際交流協会では、ドイツ・ラー市の児童と笠間小学校の児童が描いた絵画の相互交流を図り、笠間の菊まつり期間中（10/15～11/23）に笠間稲荷神社・瑞鳳閣にてドイツ・ラー市児童画展を開催します。11月末からは、友部公民館・岩間公民館での巡回展になります。

問合せ：一般社団法人 笠間市国際交流協会　TEL090-2761-8711（木村 美枝子）

笠間の歴史探訪 2

秋田氏の宍戸城本丸土塁跡

笠間市平町旧陣屋一帯は、江戸初期の秋田氏五万石の城跡です。関ヶ原の戦い後、常陸五十四万石の大守佐竹氏の出羽転封のあおりで、秋田実季の宍戸入封となりました。ここは宍戸氏の館でしたが、宍戸氏は文禄年間に佐竹氏により、海老ヶ島（筑西市明野）に移されており、廃館になっていました。

秋田実季は、「宍戸は城もなく、屋敷構え」で、かなり不満を抱いての入封でした。宍戸城主となった秋田氏の早急の課題は、城郭の建設と家臣の屋敷割、菩提寺（高乾院・龍穏院）の建立でした。

宍戸城の本丸と北の丸は、土塁と塀で囲み、城門（正門）は西に設けられました。城郭の周囲に家臣の屋敷を配し、持筒組・鉄砲組・弓組が置かれました。町屋（町人・農民居住地）は、北の大田町、南の平町通りでした。紙漉町、肴町、大工町も形成されました。大田町通りの北には寺院が並び、北から高寺（完全寺）・光明寺・浄安寺（のち唯信寺）、水田を隔てて西へ高乾院・円通寺・観音堂・養福寺・高寅寺、さらに三光院・龍穏院・清水寺・新善光寺がありました。

宍戸城は、城下の南を流れる涸沼川、東は友部丘陵、西は諏訪峠、北は北山の森林を城の防衛線としていました。

秋田氏は、正保二年（一六四五）八月、奥州三春（福島県三春町）に転封となりました。宍戸藩五万石は幕府領となり、代官が支配することになりました。秋田氏が築いた城郭と武家屋敷は取り壊され、田畑にされました。

江戸中期に、水戸徳川家の分家、宍戸松平氏一万石の陣屋が、宍戸城本丸跡に設置されました。藩庁のほかに、藩校脩徳館・講武所（武道場）も建設されました。

明治になって、水戸線が敷設され宍戸駅ができると、城跡のまん中に道路が通り、民家が建ち並ぶ今日の姿になりました。土塁や堀跡は当時の面影を遺しています。

（市史研究員　南　秀利）

宍戸城本丸の北側土塁跡